

公開講演会



百年に一度の モビリティ革命は 何をもたらすのか

自動運転やライドシェアリングなど、モビリティ(移動)の世界では百年に一度の革命期が訪れている。一方で、日本ではローカル線やバス便の存続問題や職業運転手の不足など喫緊の課題も多い。はたしてこれらの課題は完全自動運転車で解決するのか、また完全自動運転車はいつ出現するのかなどの疑問も残る。本講演では、先進モビリティに関する大型の研究開発プロジェクトの経験を踏まえつつ、モビリティイノベーションがもたらす社会の変化について述べる。

開催日時

令和5年 **11月5日** 日

講演時間 14:00~15:30 (90分)

受付開始 13:00~

講師

国立大学法人 東海国立大学機構
名古屋大学未来社会創造機構
モビリティ社会研究所

もりかわ たかゆき

森川 高行 教授

専門分野 交通計画、先進モビリティ、都市計画



会場

名古屋大学野依記念学術交流館
2階カンファレンスホール

※対面のみ、ライブ配信なし。

定員

170名

対象:一般の方

参加費
無料

要事前申込・先着順

10月27日(金)
申込締切予定

申込方法は裏面へ